

1970年 創刊号



1. 大空に高くそびえる アンテナは
 世界を結ぶ ロンビック
 300フィートの 鉄塔に
 安全ベルトで 身を固めれば
 握る ~~手~~^{スバヤ}に 血が通う
 われら われら われらは電電アンテナマン

2. 島山に高くそびえる アンテナは
 電話を結ぶ 超短波
 若い希望を 柱にかけりゃ
 踏んだ^{きやくて}脚足に リズムが湧いて
 熱い血潮が よみがえる
 われら われら われらは電電アンテナマン

3. 山頂に高くそびえる アンテナは
 テレビを結ぶ マイクロウェーブ
 あの日かかげた このパラボラを
 今日^{まじ}は保守の 槌を振る
 これぞ男の 打込む仕事
 われら われら われらは電電アンテナマン

内 藤 敏 夫
 (通信部、第三工事課)

岡田 巖
 (江古田 統無中)

◎どなたか、この詩に曲をつけて頂けませんか。